

問1	昭和恐慌下にあった1930年（昭和5年）の日本では、米の収穫高が前年の約880万トンから約979万トンへと急増し、記録的な豊作となりました。しかし、この出来事は農村にさらなる経済的困窮をもたらす結果となりました。その理由として最も適切な説明はどれですか。（2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 政府が農家から米を強制的に安値で買い上げ、軍事費に充てる政策を強行したため	2. 豊作によって米の供給が過剰になり、米の価格が著しく下落して農家の収入が減少したため	3. 豊作による人手不足を解消するために、農家が多額の借金をして機械を導入したため	4. 米の収穫量は増えたものの、世界恐慌の影響で海外への輸出が完全に停止してしまったため
問2	室町時代から戦国時代にかけての歴史についてまとめられた資料において、加賀（現在の石川県）で「一向一揆」が発生し、信者たちが守護大名を倒して約100年間にわたる自治を実現したと説明されています。この一揆の母体となった、親鸞を宗祖とする仏教宗派を選びなさい。（2022年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 真言宗	2. 日蓮宗	3. 浄土宗	4. 浄土真宗
問3	1951年に日本が48カ国の連合国と調印し、国家としての独立を回復した条約の名称と、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. ポツダム宣言に基づく平和条約が結ばれ、日本はソ連を含むすべての連合国と国交を完全に回復し、賠償問題もすべて解決した。	2. 日中共同声明が発表され、中国との戦争状態が終了して独立が認められた結果、日本は直ちに国際連盟への復帰を果たした。	3. サンフランシスコ平和条約が結ばれ、連合国との戦争状態が終了して日本の主権が回復したが、沖縄や小笠原諸島はアメリカの施政権下に置かれることとなった。	4. サンフランシスコ平和条約によって独立が回復すると同時に、北方領土や沖縄を含むすべての日本領土に対して日本の施政権が即座に認められた。
問4	1911年に起こった辛亥革命によって清が倒され、1912年に成立したアジア最初の共和国の名称と、その建国の中心となり臨時大統領に就任した人物の正しい組み合わせを選びなさい。（2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 中華人民共和国 ― 毛沢東	2. 大韓民国 ― 李承晩	3. 満州国 ― 溥儀	4. 中華民国 ― 孫文
問5	2000年代以降の工場立地件数に関する統計において、群馬県、栃木県、茨城県からなる北関東地域は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からなる南関東地域を上回る件数を記録したことがあります。北関東でこのように工場立地が進んだ背景として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。（2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。	2. 内陸県である群馬県は、地震や台風の影響を全く受けないため、生産拠点が集中したため。	3. 南関東よりも労働賃金が高く、高度な技術を持つ人材が北関東に集中しやすいため。	4. 大規模な港湾施設が整備され、内陸部であっても海外からの原材料の輸入が容易になったため。
問6	安土桃山時代において、経済を活性化させるために「楽市・楽座」とあわせて行われた、人や物の移動を自由にするための政策として、正しいものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 物流の妨げとなっていた関所の廃止	2. 五人組の結成による農民の相互監視	3. 公事方御定書による裁判基準の明確化	4. 参勤交代の制度化による街道の整備
問7	1950年代半ばから1970年代前半にかけて、日本では重化学工業を中心に生産が拡大し、実質経済成長率が年平均で10%前後を記録し続ける時期が続きました。この、国民の生活水準を飛躍的に向上させた時期を何と呼びますか。（2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. バブル経済	2. 大戦景気	3. 岩戸景気	4. 高度経済成長
問8	幕末の開港にともなう貿易の拡大は、日本の社会に激しい物価の変動をもたらしました。当時の人々がこうした生活の苦しさや社会の混乱を打破しようとし、「世直し」を求めて起こした行動や社会現象として正しいものはどれですか。（2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 劣悪な労働環境を改善するために、製糸工場の女工たちが日本で初めての労働争議を起こした	2. 地価の3%を現金で納める制度に反対するため、全国各地で大規模な地租改正反対一揆が発生した	3. 農村での一揆や都市部での打ちこわしが多発し、「ええじゃないか」と唱えて踊り歩く現象が広がった	4. 人権の平等を求めて全国水平社が結成され、差別を助長する経済秩序の変革を訴えた
問9	江戸時代の対外関係において、幕府が特定の藩に外交や貿易の管理を認めた背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 薩摩藩が琉球王国を支配下に置くことで、国交がなかった清の物資や情報を入手するルートを維持するため。	2. 対馬藩がアイヌの人々と協力して、北方から南下してくるロシアの勢力を警戒させる役割を担わせるため。	3. 長崎でのオランダ貿易を廃止する代わりに、地方の有力な藩に自由な海外渡航と貿易を許可するため。	4. 松前藩が朝鮮王朝と直接交渉を行い、通信使が江戸へ向かう際の警護や接待をすべて負担させるため。
問10	パキスタンにおけるサッカーボールの製造現場などで発生していた、子どもたちが学校に通えず労働に従事させられる「児童労働」の問題を解決し、生産者が公正な対価を得られるようにするための活動を何といえますか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. フェアトレード	2. エコツーリズム	3. 資源ナショナリズム	4. モノカルチャー経済
問11	1万分の1の地形図において、ある地区の範囲が一辺8センチメートルの正方形として描かれている。この地区と同じ範囲を2万5千分の1の地形図で示したとき、図上の一辺の長さとして正しいものはどれか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 10.2センチメートル	2. 3.2センチメートル	3. 2.6センチメートル	4. 20センチメートル
問12	福岡県の工業出荷額の内訳を、1970年と2010年で比較した際に読み取れる特徴として、正しい記述はどれですか。工業の種類は「鉄鋼・石油などの基礎素材」「自動車・テレビなどの加工組立」「衣食住関連」の3つに分類するものとします。（2019年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 2010年時点でも依然として基礎素材製品の出荷額が全体の8割以上を占めており、1970年からの構造変化は見られない。	2. 1970年から2010年にかけて、出荷額の合計が減少したため、すべての項目において出荷額の実数が減少した。	3. 1970年には加工組立製品が中心であったが、2010年には資源価格の高騰により基礎素材製品の割合が逆転して上昇した。	4. 1970年時点では基礎素材製品の割合が大きかったが、2010年には自動車などの加工組立製品の重要性が相対的に高まった。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 豊作によって米の供給が過剰になり、米の価格が著しく下落して農家の収入が減少したため	世界恐慌による不況で消費者の購買力が低下していた時期に、記録的な豊作によって市場に米が溢れました。需要に対して供給が大幅に上回ったことで、米の価格が暴落し、農家はどれだけ働いて米を作っても利益が出ず、かえって生活が苦しくなる「豊作貧乏」と呼ばれる状態に陥りました。
問2	答え 4 浄土真宗	鎌倉時代に親鸞が開いた浄土真宗（一向宗）は、阿弥陀如来を信じれば誰でも救われると説いたため、武士や農民の間に広く普及しました。加賀国（現在の石川県）では、この宗派の信者たちが「一向一揆」として強固に団結し、1488年に守護の富樫氏を倒して「百姓の持ちたる国」と呼ばれる約100年間の自治を実現しました。これは当時の封建的な支配を否定する画期的な出来事でした。
問3	答え 3 サンフランシスコ平和条約が結ばれ、連合国との戦争状態が終了して日本の主権が回復したが、沖縄や小笠原諸島はアメリカの施政権下に置かれることとなった。	1951年に調印されたサンフランシスコ平和条約の第1条では、連合国との戦争状態の終了と日本の主権回復が明記されました。しかし、第3条の規定により、沖縄・奄美群島・小笠原諸島などは日本から切り離され、アメリカの施政権下に置かれるという厳しい現実も伴いました。ソ連などの共産圏諸国はこの条約に署名しておらず、全面的な講和ではありませんでした。
問4	答え 4 中華民国 — 孫文	1911年に発生した辛亥革命をきっかけとして、翌1912年に南京を首都とする中華民国が成立しました。中心人物である孫文は「三民主義」を唱えて革命運動を指導し、初代の臨時大總統に選出されました。これにより、長年続いた中国の皇帝政治が終わりを告げました。
問5	答え 1 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。	北関東自動車道や関越自動車道、東北自動車道といった高速道路網の充実により、都心や港湾へのアクセスが向上しました。都市化が進み地価が高騰した南関東に比べ、安価で広大な土地が確保しやすい北関東は、大規模な工場を建設する企業にとって有利な条件が揃っています。
問6	答え 1 物流の妨げとなっていた関所の廃止	中世の日本では、各地の有力者が独自の関所を設けて通行税を徴収しており、これが経済活動や人の移動の大きな妨げとなっていました。信長はこれらの関所を次々と撤廃し、商人が負担なく自由に往来できるようにすることで、楽市・楽座の政策効果をさらに高めようとしていました。これは中世的な古い仕組みを壊し、近世的な統一国家への歩みを進める象徴的な政策の一つです。参勤交代や五人組は江戸時代の制度です。
問7	答え 4 高度経済成長	1950年代半ばの「神武景気」から、1973年の第1次石油危機（オイルショック）までの期間を指します。この時期、日本は世界第2位の経済大国へと発展しました。選択肢にある「大戦景気」は第一次世界大戦期、「バブル経済」は1980年代後半から1990年代初頭の現象を指します。
問8	答え 3 農村での一揆や都市部での打ちこわしが多発し、「ええじゃないか」と唱えて踊り歩く現象が広がった	急激な物価上昇により生活が困窮した民衆は、幕府や商人に対して「打ちこわし」を行うなど、社会不安が募りました。このような中で、現状の変革を強く願う「世直し」の意識が高まり、伊勢神宮のお札が降ってきたという噂をきっかけに「ええじゃないか」と民衆が狂奔する集団乱舞などの社会現象が巻き起こりました。他の選択肢は、明治時代以降の税制改正や社会運動に関する内容であり、幕末の状況とは異なります。
問9	答え 1 薩摩藩が琉球王国を支配下に置くことで、国交がなかった清の物資や情報を入手するルートを維持するため。	江戸幕府は、当時の中国（清）と正式な国交を持っていませんでしたが、薩摩藩が支配した琉球王国が清と朝貢関係を維持していたため、琉球を通じて清の物資や情報を得ることができました。これを「四つの窓口」の一つとして幕府が公認・統制することで、対外関係の安定と物資の確保を両立させていました。対馬藩は朝鮮、松前藩はアイヌとの関係を担っており、役割が異なります。
問10	答え 1 フェアトレード	かつてサッカーボールの縫製作業などで深刻な社会問題となっていた児童労働をなくすため、国際的な基準に基づき製品を適正な価格で買い取る仕組みが導入されました。これにより、大人の労働者に適切な賃金が支払われ、子どもが労働ではなく教育を受けられる環境が整えられています。
問11	答え 2 3.2センチメートル	1万分の1の地形図上での8センチメートルは、実距離に換算すると $8(\text{cm}) \times 10,000 = 80,000$ センチメートル（800メートル）となる。この実距離を2万5千分の1の地形図上の長さに戻すには、 $80,000(\text{cm}) \div 25,000 = 3.2$ センチメートルと計算する。縮尺の分母が大きくなる（縮尺が小さくなる）ほど、同じ範囲は図上で小さく描かれる点に注意が必要である。
問12	答え 4 1970年時点では基礎素材製品の割合が大きかったが、2010年には自動車などの加工組立製品の重要性が相対的に高まった。	福岡県を含む九州地方は、かつての重厚長大産業（鉄鋼など）から、1970年代以降の「シリコンアイランド」としてのIC（集積回路）生産や、その後の自動車工場の相次ぐ進出により「カーアイランド」と呼ばれるまでになりました。この流れを受けて、福岡県の工業構造も、1970年当時の基礎素材中心の構成から、2010年には加工組立型工業の割合が拡大する形へと変化を遂げています。